

島田市役所周辺整備基本構想検討委員会 第6回会議 議事概要

1 日時 平成30年6月4日（月） 午後6時30分～午後8時45分

2 場所 島田市役所本庁舎4階 第3委員会室

3 出席者

(1) 委員

海道委員長、森澤副委員長、荒井委員、伊藤（治）委員、伊藤（歩）委員、杵塚委員、佐久間委員、佐野委員、高橋委員、中林委員

（13人中10人出席）

(2) 事務局

行政経営部資産活用課 鈴木課長、高木課長補佐、岩本係長、小柳津主事、福田書記

4 概要

(1) 開会

(2) 議事

○協議事項

・庁舎のあり方について

委員からの質問・意見は以下のとおり（○：質問・意見 →：事務局からの回答）

《立地、配置、機能について》

- 今後の設計でアイデアの余地を残すことを考えれば、新たな庁舎を旧市民会館跡地の6,500㎡の範囲に整備すると限定すべきでない。
- アンケートでは庁舎の分散化を考える意見も多かったので、まちづくりの視点から改めてこの土地の使い方を俯瞰的に見て考えるのが重要。
- 立地・配置・機能に関する市の提示は合理的である。
- 時系列を考慮して効率的に進める考えも大事だが、エリア全体に対し、時間軸を考えながら再編整備する青写真を示すのが委員会の役割であると思う。
- 市民からすると20年後・30年後にこの場所がどのような風景になっているかは重要。平成35年という目標が動かせないならやむを得ないが、いくつか選択肢が考えられる中で限定的に提示されると市民は何も言えなくなってしまう。

《機能について》

- 災害対策本部の場所を確認したい。
→新たに整備する庁舎内を考えている。
- おおりの設備更新への投資は新しい文化施設を造るか造らないか、造るならいつかによって判断が変わるので、方向性の出し方が難しい。
- おおりの音響設備等は待ったなしで更新すべきである。

○耐震性能や耐火性能など限定的に書きすぎると建物の構造などを制約することにつながることに對し配慮が必要。

《考慮すべき事項について》

○多くの市民の納得できるよう、もっと市民目線や市民が使いやすいということを項目として多く提示すべき。

○庁舎に賑わいを創出する機能など付加価値を求めることについて疑問がある。本来の機能を充実させることが重要。（複数意見）

○賑わいを創出したことや人々が親しみ持って来る場所は文化施設。それが文化施設の本来の役割である。

○郵便局と合築すれば、機能的な面から利便性向上と賑わい創出をもたらすことができるのではないかと。

○駅からこのエリアまでの道路整備を工夫して、歩いて楽しいまちにできれば役所に行くのが楽しいと感じられるようになるのではないかと。

○まちづくりを長い目で見て考えたとき、庁舎北側の民地をエリアに含めて考えられれば、夢のあるアイデアを市民に提供することができる。

○考慮すべき事項に書かれたことはどちらかといえば「理念」。整備委員会として新たな庁舎、文化施設を整備するにあたって明確にうたうべき。例えば「まちづくりを支援する庁舎」とか「島田宿を体現する庁舎」など。かつて「帯通り」でデザイン誘導して街並みを形成したが、新たな庁舎でも体現してみてもどうか、そうしたことも考えていいんだという理念があってもいい。

○まちとの関係でどのような機能を持つべきかという視点で庁舎のあり方を考えるべき（複数意見）

○掛川市の庁舎は明るく入りやすい。庁舎とは何かを考えたとき、事務執行と窓口だけではもったいない。本来機能プラスアルファで地域にとって庁舎が何らかの役割を果たせるのではないかと。

○「市街地活性化」や「周辺まちづくりとの連携」を加えていただきたい。

・意見書案の検討について

委員からの質問・意見は以下のとおり（○：質問・意見）

○企業経営には理念が必要だが、市役所周辺整備で理念を掲げて市民を引っ張っていくような考えには疑問がある。理念先行で失敗した例がある一方で、理念がなくても具体的な行動で成果を挙げている事例もある。

○理念は必要ではないか。市民が行きやすい市役所など。

○例示された「行政運営、文化振興、市民交流の拠点となるエリア」は機能を示したに過ぎず、これが理念ならまさに市民を押さえつける感じになってしまう。

○市民の誇りやシンボル性などが考えられるが、たくさん挙げるとそれらに縛られてしまうおそれがある。他市の事例でもイメージや雰囲気を表すフレーズが示されている。

○イメージや雰囲気をどこまで表現できるかということだが、この場所が島田にとって大事な場所で、合併したことも含め、市民が誇りに感じたり、行政・文化の中心と思える場

所、気軽に来られているんな活動ができる場所になれば良いと思う。

《委員長から》

○次回は、基本理念をできれば一つにまとめることを目指し、ワークショップ形式で進めたい。事務局からこれまでの議論を踏まえたたき台を出していただければと思う。

○整備方針はひとつの案にまとめきれないかもしれないが、無理にまとめて少数意見が消えてしまうことのないよう配慮したい。

(3) その他

次回の委員会開催日は6月25日（月）を候補日として調整することとした。

(4) 閉会